

## 【市長緊急メッセージ】

令和2年12月25日

年末年始に、新型コロナウイルスの感染を市内で拡大させないため、市民の皆さん一人一人に、改めて、私から大切なお願いがあります。

この一年は、「新型コロナウイルス」の世界的なまん延で、私たちの生活や営みは一変し、人の価値観や意識なども大きく変化させました。国内では、11月以降、感染者が急拡大し、1日の感染者数が3千人を超える日があるなど、感染拡大の第3波が襲来しています。本市でも、10月末まで5人だった感染者が、現在は累計で50人を超えています。幸い、近隣市のようなクラスターの発生はありませんが、予断を許さない状況が続いています。

静岡県では、GoToトラベル事業の一時休止を含む、国の「年末年始の集中的な対策」に呼応し、医療提供体制の確保と感染拡大防止を図るため、令和3年1月11日までを「年末年始のコロナ特別警戒」期間と定め、住民や事業所などに感染防止対策を最優先するよう求めています。

市民の皆さんには、年末年始に、一番安全なはずの“家族団らん”で、家庭内感染とならないよう、不要不急の帰省の抑制をはじめ、県外はもちろん、県内の感染拡大地域との往来は絶対に避け、初詣も「分散参拝」を心がけるなど、感染予防策を徹底してください。

年末年始は、人の移動に加え、飲酒を伴う会食の機会が増えるなど、普段は一緒にいない、家族・親族・友人などが集まり、マスクを外して会話を楽しむなど、感染のリスクが非常に高まる可能性があります。引き続き、マスクの着用、手洗いの励行、3密の回避など、「新しい生活様式」を徹底して実践し、緊張感を持った行動を強くお願いします。

本市では、引き続き、関係機関と連携し、市民の皆さんの生命と生活、そして、健康を守るため、できることはすべてやる覚悟です。

市内の感染拡大をくい止め、地域の医療提供体制を守れるかどうかは、まさに今が正念場です。あなたと、あなたの大切な人の命を守るため、慎重な判断と行動を今一度お願いします。

あわせて、感染者やその家族などへの思いやり、命を救うため懸命に治療にあたっている医療従事者への感謝と応援をお願いします。

藤枝市長 北村正平